

よりみつ たかあき
依光 隆明

【 経歴 】

高知学芸中高、北大を経て1981年高知新聞入社。2003年東京支社編集部長、2005年社会部長、2008年編集委員。

2008年12月朝日新聞入社。2009年水戸総局長、2010年特別報道センター長、2011年特別報道部長、2012年編集委員、2017年諏訪支局長、2022年退社し帰高。

【 受賞 】

2001年高知県庁の不正融資をめぐる「闇融資」報道の取材班代表として新聞協会賞。

2012年福島原発事故に焦点を当てた連載企画「プロメテウスの罠」の取材班代表（宮崎知己氏と共同代表）として新聞協会賞。

【 社外での活動 】

2007年～2018年早稲田大学ジャーナリズム研究所招聘研究員

2014年～2017年名古屋テレビ（メ～テレ）番組評価懇談会委員

2014年～2018年法政大学大学院社会学研究科非常勤講師

【 著作 】

共著に『黒い陽炎―県闇融資究明の記録』（高知新聞社）、『レクチャー現代ジャーナリズム』（早稲田大学出版部）、『プロメテウスの罠』（学研パブリッシング）、『知の挑戦 本と新聞の大学Ⅰ』（集英社新書）、『ジャーナリズムの情理』（産経出版社）など。単著は『白球黄金時代』『笑顔の人』『ごっくん 馬路村の男。』（いずれもリーダーズノート）など。